

第6章 3次計画の評価指標の設定

1 3次計画の評価指標

具体的取組の効果等を総合的かつ客観的に評価するために、3次計画の評価指標を設定します。第3次計画では、更に実践に結び付く施策を展開するため、その成果及び達成度を把握しやすいものとしています。

ただし、食育基本法の目的や本計画の基本理念を踏まえ、目標値の達成のみを追い求めることのないよう留意します。

目的	評価指標		現状値	目標値	把握方法
健康を意識した食生活を送る	1	朝食を欠食する人の割合 ※朝食を毎日食べる人以外の割合	幼児	5.0%	減少 早寝・早起き・朝ごはんしらべ 評価用アンケート 早寝・早起き・朝ごはんしらべ 評価用アンケート 評価用アンケート
			幼児を持つ保護者 (20～40歳代)	20.0%	
			小学生	15.3%	
			中学生	20.4%	
			高校生	24.2%	
			成人	17.6%	
	2	野菜の1日摂取量 ※小学生・中学生・高校生：かならず食べる人の割合 成人：1日5皿以上食べる人の割合	小学生	80.1%	増加 食生活調査 (愛媛県学校栄養士協議会) 評価用アンケート 乳幼児食習慣調査 評価用アンケート
			中学生	81.1%	
			高校生	39.0%	
			幼児を持つ保護者 (20～40歳代)	1.7%	
			成人	3.8%	
	3	バランスのとれた朝食をとっている人の割合（主食・主菜・副菜） ※毎日バランスのとれた朝食をとっている人の割合	小学生	25.5%	増加 評価用アンケート 早寝・早起き・朝ごはんしらべ 評価用アンケート 評価用アンケート
			中学生	24.4%	
			高校生	21.0%	
			幼児を持つ保護者 (20～40歳代)	13.5%	
			成人	29.1%	
	4	夕食後に間食をとっている人の割合 ※成人：週3回以上とっている人の割合	幼児	1.6か月児健診 40.9%	減少 乳幼児食習慣調査 国保データ
				3歳児健診 50.2%	
			幼児を持つ保護者 (20～40歳代)	今後調査	
			成人	10.7% (H28年度)	
	5	よくかんで食べている人の割合	幼児	84.3%	増加 早寝・早起き・朝ごはんしらべ 評価用アンケート 食生活調査 (愛媛県学校栄養士協議会) 評価用アンケート
			小学生	76.2%	
			中学生	78.8%	
			成人	54.4%	
	6	健康増進のための取組（運動や食生活の改善など）をしている人の割合	成人	54.9%	増加 評価用アンケート
	7	食品を購入する時に食品表示（栄養成分表・アレルギー表示）を見る人の割合	幼児を持つ保護者 (20～40歳代)	71.9%	増加 評価用アンケート
			成人	63.7%	

目的	評価指標			現状値	目標値	把握方法
生きる力となる食を大切に する心を持つ	8	食育に関心を持つ人の割合 ※関心がある・どちらかといえば関心がある人の割合	幼児を持つ保護者 (20～40歳代)	91.9%	増加	早寝・早起き・朝ごはんしらべ 評価用アンケート
			成人	75.8%		評価用アンケート
	9	食事づくりに興味がある人の割合 ※十分ある・少しある人の割合	8か月児健康相談	94.2%	増加	乳幼児食習慣調査
			1歳6か月児健診	86.9%		
			3歳児健診	87.9%		
	10	朝食を家族と一緒に食べる「共食」の割合 ※大人の誰かと一緒に食事をする人の割合	幼児	69.6%	増加	早寝・早起き・朝ごはんしらべ 評価用アンケート
			小学生	72.5%		食生活調査 (愛媛県学校栄養士協議会)
			中学生	59.4%		
	11	食品ロスという問題を知っている人の割合 ※よく知っている、ある程度知っている人の割合	幼児を持つ保護者 (20～40歳代)	—	増加	評価用アンケート
			成人	63.2%		
	12	食品ロスを軽減するために取り組んでいる人の割合	幼児を持つ保護者 (20～40歳代)	今後調査	増加	
			成人	今後調査		
食文化を大切に継承する	13	主食に「米飯」を食べる頻度 ※1日2～3回米飯を食べる人の割合	小学生	86.5%	増加	評価用アンケート
			中学生	91.2%		
			高校生	89.3%		
			成人	80.8%		
	14	柑橘類等の果物の摂取量 ※1日に1個以上食べる人の割合	小学生	64.2%	増加	評価用アンケート
			中学生	38.5%		
			高校生	30.0%		
			幼児を持つ保護者 (20～40歳代)	11.0%		早寝・早起き・朝ごはんしらべ 評価用アンケート
	15	魚を夕食に利用する頻度 ※1週間に2回以下の割合	中学生	56.4%	減少	評価用アンケート
			高校生	65.7%		
			幼児を持つ保護者 (20～40歳代)	70.9%		早寝・早起き・朝ごはんしらべ 評価用アンケート
	16	給食（学校）における地場産物活用	小・中学校	39.0% (H28年度)	増加	地場産物活用状況調査
	17	郷土料理の認知度	小学生	今後調査	増加	
			中学生	今後調査		
			高校生	今後調査		
	18	郷土料理を家庭に取り入れる人の割合	幼児を持つ保護者 (20～40歳代)	15.8%	増加	評価用アンケート
			成人	今後調査		
	19	食育の集団指導回数	保育所・認定こども園	今後調査	増加	
			幼稚園	今後調査		
			小・中学校	今後調査		
環境整備	20	食育ボランティアの人数	食生活改善推進員	245人 (H28年度)	増加	実績
			元気うわじま サポートバンク会員	個人 15人 団体 18団体		実績